

「着る健康」を提唱する健康衣料の パイオニア

株式会社 ハヤシ・ニット



「暖かさ」と「さわやかさ」それに「着心地のよさ」の3つの機能を立体編みやパイル編みなどの「技術」とテビロンや備長炭繊維など「素材」の独自の組み合わせで「着る健康」をとことん追求。

「着る健康」の商品展開

「着る健康」とは、インナーウエアを身につけることで、色々な身体の障害を予防し、軽減する等の機能を持っていることだ。テビロンは、優れた保温性と同時に汗を溜めずに発散させるので、肌に優しい素材である。同社は、帝人の“テビロン”繊維に出会った30年も前に「衣料は人の健康のためにある」ということに気づき、一途にそれを追い求めてきた。

その結果、年齢、性別、身体の部位、生活場面などの健康を考えた商品群が誕生した。即ち、

- ①赤ちゃんには、肌に優しい「オーガニック・コットン」（有機農法で栽培された綿花を製造工程で一切化学薬品を使わず製造した綿繊維）の各種商品
 - ②女性には、生理の痛みを和らげる商品「おなか安心」
 - ③スポーツをする人には、ひじ、ひざ、手首、手のひら、リスト用サポーター
 - ④寒いときには、保温サポーター「ぼかぼか」
 - ⑤老化やスポーツによる手首・ひざ・足首の不安を解消するには、サポーター「手首安心」「ひざ安心」「足首安心」
- その他、インナーウエア、ガードル、靴下、シェイプアップウエアなど

これらの商品の生理機能は、肌、腰、手首・足首・ひざ・ひじなど関節を「暖める」「保護する」「保温する」「テーピングする」「肌を守る」「固定する」「シェイプアップする」「臭いを取る」「汗を取る」「マイナスイオンを発生する」などに及んでいる。

「着る健康」を実現できた人と技術

すばらしい商品群を実現できた背景は三つあります。以下社長さんの話。

その一は、「企画開発の源はユーザーにあり」をモットーにお客様の声に耳を傾け続ける企画開発担当者の姿勢にあります。「もっとひざを暖められないか」「身体の不自由な人でも簡単に着脱できるサポーターはないか」などのお客様の声を真摯に受け止め地道に商品にしようとしたことです。

その二は、「良い製品は、良い設備から」の考えから、最新鋭の設備をいち早く導入し、自社の企画に合わせ徹底した改良を加え、立体編み、パイル編みなど他社に追従を許さない製品を開発しています。

その三は、「熟練が、品質を産む」です。編立て、裁断、縫製、仕上各工程の熟練したプロの目と手が着心地と安定した商品を生み出します。

「保温性」、「汗の透過性」、「清潔性」、「消臭性」、「遠赤外線放射性」などの機能を持つ素材と技術のハーモニーがかもし出し「健康衣料」が次々と生まれています。



エベレスト登山隊
ハヤシ・ニット社製下着を着用

日本のスミズミにまで健康を届けたい

県内に「健康衣料」を展開する企業は多い。それらの企業の悩みは、販売ルートである。同社は、30年前から「着る健康」をテーマにこの分野にいち早く参入していたので、幸い既存の医療機関・薬局ルートに商品を投入してきている。

今後、「着る健康」を知ってもらい、健康に悩むお客様のお役に立ちたい一心でこのルートの拡充のみならず、新たに整骨院やスポーツ・美容業界にまで目を向け販売ルートの開拓中だと語られる社長さん。

高齢化が進む社会で益々必要とされる「健康衣料」のパイオニアとして今後の発展に大きい期待を膨らませる同社にエールを送りたい。



肌にやさしいオーガニックコットン

株式会社 ハヤシ・ニット



代表取締役社長 林 輝一

〒 635-0065

奈良県大和高田市東中 2-11-22

TEL ■ 0745-22-2521

FAX ■ 0745-23-1791

URL ■ <http://www.vivielbo.co.jp/>